

2020年12月22日
凸版印刷株式会社

凸版印刷、リサイクルフィルムを使用した環境配慮型・紙パックの販売開始

EP-PAK のラインアップにメカニカルリサイクル PET を使用した製品を追加
リサイクル材料の配合率を世界最高レベルの 80%を実現、CO2 排出量を 24%削減

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)は、地球温暖化やプラスチックごみ問題など、環境課題への関心が高まる中、環境負荷の低減と、循環型社会の実現につながる「トッパンサステナブルパッケージ」を展開しています。

その中で、1985年より環境配慮型パッケージとして紙パック「EP-PAK」の販売を開始し、日本酒や焼酎などに数多く採用されています。このたび、内装に「GL FILM」を使用した環境配慮型紙容器「EP-PAK・GL」に「メカニカルリサイクル PET」(※1)を使用した製品をラインアップしました。再生樹脂配合率を世界最高レベルの 80%を実現した、「メカニカルリサイクル PET」を使用したフィルムを採用することで、「EP-PAK・GL」の包材製造時に排出する CO2 を 24%削減します。2021年1月より本格的な販売を開始します。

なお本製品は、大関株式会社(本社:兵庫県西宮市、代表取締役社長:長部 訓子、以下 大関)の「のものも 500ml はこ詰め」で採用されています。



環境配慮型紙容器「EP-PAK」



採用事例:大関「のものも 500ml はこ詰め」

■ 開発の背景

CO2 排出量削減をはじめとした地球温暖化対策や生物多様性保全、環境負荷低減など、環境問題への関心が高まっている現在、リサイクル資源の活用が重要視されています。全世界で「循環型社会=リサイクル」の実現に向けた対応が進められており、容器・包装で使用されるプラスチックについて、「リサイクル素材を積極的に使用する」動きが活発となっております。

これらの環境問題への対応強化を背景に、凸版印刷では、紙素材を使用したパッケージ開発に加え、回収した PET ボトルからの再生材料を使用したフィルム「メカニカルリサイクル PET」を活用した各種包装材を開発しています。この度「メカニカルリサイクル PET」を紙パック「EP-PAK」に展開し、さらに環境性能を高めた紙パックを開発しました。

■ 本製品の特長

・「CO2 排出量削減効果」が高い

本製品は「メカニカルリサイクル PET」を使用しています。「メカニカルリサイクル PET」を使用したフィルムは通常の PET フィルムと比べて、CO2 を 24%削減することが可能。高い CO2 削減効果を実現します。

・高い再生樹脂の配合率

「メカニカルリサイクル PET」の再生樹脂配合率は世界最高レベルの 80%を実現しています。また、一般の PET フィルムと強度、透明性など同等の性能を実現しています。

・環境に配慮した「森林認証紙」を使用も可能

本製品では、厳しい審査を通過した森林・木材を使用した「森林認証紙」の使用が可能です。製造工場においては FSC (Forest Stewardship Council®: 森林管理協議会、継続可能な森林管理を目的とした団体)、PEFC (Program for the Endorsement of Forest Certification Schemes: 各国・地域の森林認証基準を相互承認する団体) の双方の COC 認証(※2)を取得しています。

・プラスチック分別廃棄機能「オルカット」「トルキヤップ」にも対応

凸版印刷の EP-PAK は、紙パックに使われているプラスチック製の口栓部分を簡単に分離させ、分別廃棄が出来る機能「オルカット」「トルキヤップ」を展開しています。「新型 EP-PAK」はこの「オルカット」「トルキヤップ」に対応しており、リサイクル適正を向上させています。

■ 今後の目標

凸版印刷は本商品を、清酒・焼酎・調味料メーカーへの提案を進め、2023 年度に 5 億円の売上を目指します。今後も、「メカニカルリサイクル PET」の用途を拡大し、再生資源の有効活用を行うことで、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

※1 メカニカルリサイクル PET

使用済み PET ボトルを粉砕・洗浄した後に高温で熔融・減圧・ろ過などを行い、再び PET 樹脂に戻したものです。リサイクル樹脂の使用比率で世界最高レベルとなる 80%を実現しています。

※2 COC 認証

製造・加工・流通段階において他の非認証材料と分別管理されている製品が受けられる認証。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上